

山形県連 訪問 議事録

開催場所	食蔵弁吉	日時：平成27年12月12日（土） 16：15 ～ 17：45	
議事録	作成人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 神林
	署名人	日本商工会議所青年部	日本ネットワーク委員会 委員 新木

次第

- ① 開会、次第、資料確認 ②出席者紹介（日本 YEG・連合会）③伴会長挨拶・日本 YEG についての説明 ④ 連合会の挨拶・連合会の事業等の説明 ⑤フリーディスカッション ⑥質疑応答 ⑦閉会

■伴会長挨拶

14の単会の皆様と話がしたいと思っています。昨年仲田会長が全国を周りました。その思いを繋いで今年には県連に参加をさせてもらっています。昨日は愛媛県連を周っていました。単会に対する思いを伺っていきたいと思います。懇親会にも参加させてもらいます。

まずは事業について聞いていきたい。こんなやり方をしている。こんな団体とやっているなど。行政、親会でも構いません。予算をこんな形で引っ張ってきているなど。

山口：夏のちょうちんまつり。日本三大祭り。火も上げたちょうちんを出している。12月はクリスマス。こちらはH9年から。実行委員会を立ち上げて現在では親会では委員会が担当でやっている。今はその下で実働としてやっている。今の形になって10周年として予算ももらった。

柳井：市の祭りの部分で他団体と交流があるが直接の事業としてはない。

防府：夏祭りが終わった。女みこしを県外から呼んだ。第一回目。親会の主導で。実働でYEGがやっているが女性会やJCも出店として一緒にやっている。また来年春にやる予定。

光：2つ。毎年やっている。地産地消として光焼きそば。地元には醤油蔵がある。海鮮焼きそば。醤油蔵も商品化した。息子がYEGに入らない。地元の光祭り。市の主導だったがYEGに振られて主要になって運営している。完全に引き受けてもいいのかなど。合併をして市に商工会が存在している。家族会や総会で行き来がある。補助金も事務局任せになっている。市や県の補助金を事務局に取れるだけ取るとやっている。

萩：継続事業萩夏祭り。単年事業として色んなイベントをやっている。産業フェスやナイトアップなど委員長が考えてやっている。まちづくりや商店会の方とやっている。

長門：みせさんさんさんというイベント。巨大なモザイク画やギネスに認定されるようなイベント。他の団体と11年前から1市3町が合併した。行政の合併に伴って長門市の歌を作ろうと合併予定の単会とやった。実績を認めて貰い予算が出るようになった。キッザニアのような物。商工会と成り立ちも違うので旨く行かない事もあるが得意な部分を伸ばしながら苦手な部分を補いながら交流をしいている。

徳山：夏祭りとクリスマスのイベント。徳山大学と一緒に取り組んだりあったが最近では連携が取れていない。高校生と近年一緒にまつりを取り組んでいる。地元の若い人と。周南市の中に徳山YEGがある。光、下松とも連携している。今後も色んな形で他単会と連携を深めていきたい。

新南陽：サンフェスタ新南陽。夏祭りになる。40回続いている。出来上がった祭りなのでいじる事もできない。昨年からムーンフェスタ新南陽というイベントを始めた。後援に灯籠を置く事業。事業費が問題。会員が市内地域を周って300万集めてくる。同じ感じで周るわけにはいかない。昨年、今年は親会から100万もらってやっている。盛り上がっているが来年からは予算が問題になる。市から助成をもらえばとなるが。市民が参加するまつり。学校に対する支援。樹木を送ったりなど。今年が2年目。PTAとも連携が出来てきた。地域振興の団体が結構ある。連携が広がっている。広域でも連携を持っていきたい。

下関：会長が実行委員長。海峡まつり1986年に第一回。3日間で39万人動員。2006年からツールド下関。ランナーを120キロのコースを走っている。全国でも有数のイベント。行政と一緒にやっている。すぐに予約が埋まる。

山陽：お祝い夢花火。38回。お祝いごとに花火でと。1万で5席提供で300席程度。今は5000席。市からの補助はなくお祝い事をしようと広がっている。企業協賛で300万。市民から1200万くらい。5000席が限度。継続してやりたい。20人の単会。県外にも発信という事で全国ゴルフ大会を後援をもらって第一回を開催しようとやっている。地区に6つのゴルフコースがある。それを県外にも発信していきたい。

下松：3イベント。いかだまつり。県内外から60艇のチームが参加しています。YEGメンバーが中心に運営している。市も。市からの助成と協賛金を集めてやっている。江津YEGからも参加して貰っている。私たちも参加して親睦を深めている。今年で26回目。続いていくように盛り上げています。

小野田：七夕花火。市内の小学生全員にたんざくに夢を描いてもらう。競艇選手になりたいとあれば競艇場に行ってもらって体験してもらったり、歌い手になりたければラジオの疑似体験をしてもらったりと。少子化対策として公務員と出会える街コンとして21人ずつのイベントをした。5組のカップルが出来た。大変好評だった。山陽小野田市となっているので山陽さんとJCさんとも仲良くしている。のみの場でもコミュニケーションを図っている。

宇部：しんかわまつり。親会の主催。平和通りを盛り上げろと委託をされ、企画運営をしている。子供商店街として大いに盛り上がった。食を通しての地域発展。B級グルメを地産地消として開発。そこから地域の発信をしていこうと。種はまいて大きくなってきた。山口県から表彰ももらった。YEGでは手に余ると親会に移管できないかと話をしている。連携として長州連携として4団体で交流をしている。本年度は事業はなく会長が集まり続いていけるように規約を作成して調印式をしようとなっている。

伴：青少年育成事業が多いですね。山口さんは多いなと。婚活事業がありましたが、全国でもとても多い。小野田さん以外では？

4単会

下関：親会からです。

柳井：単会独自です。

下関：親会からの予算。Y E Gから1人行かせている。

伴：全国でも親会から推進してほしいという話がある。公務員とというのも面白いですね。

小野田：餌ではないが公務員というのが女性から見たら魅力ではないかなと。公務員という字があるから市の広報誌ではまずいとなった。銀行員さんとかに集まってもらってプロフには年収も書かせました。積極的に結婚に向かってほしいと。Y E Gもかなりかわった。女性会も関わったのでおせっかいが多かったのが良かったのでは。

伴：また詳しく聞かせてください。消防署の先輩から聞いたが男社会で出会いがないと。公務員さんも閉鎖しているわけではないが。色んな団体さんの話を聞いた。J Cさんなどの青年団体、J Aの青年部や漁協さんや港の組合などもあった。そういった交流はありませんか？

宇部：Y E Gよりも歴が長い。1業種1社の集まり。基本的な考え方は一緒。色んな団体も1つ1つ花火をあげているので一緒に上げようと。

伴：全国にも色んな団体がある。東北にも震災後グループを作ってやっている人たちがいる。知合う事が重要。同じ地域で同じ世代で働くのだから。一緒にやれることはやろうと。効果は大きい方がよい。日本は青年友好4団体としてJ C、商工会、中央会とトップ会談をしています。奈良、金沢、宇都宮、次は盛岡であります。自分の団体の善し悪しを話してこれから何が出来るのかを話しています。4団体のトップの名前で県連に対して、懇親を深めるように文書を作ってお願いをしようとしてまとまっています。県連の単位でも交流をしてほしい。良いものは良い。色んな交流を全国に発信してほしい。代表理事、県連会長はそのためにいる。親会の広報誌石垣にも毎月2ページもらっている。どんどん発信してほしい。宇和島産が地おにぎりのコンテストをやっている。国、県、市からお金をもらっている。市からは300万。自分たちの売上で稼ぐ。1つのまつりで180万集めている単会もあった。市の指定管理業者になって金を生み出している所もある。参考にしてほしい。行政と仲が悪い所は？意外とある。Y E Gの活動をもっと理解してもらいたい。小さい街にあって会長、会頭にあってこういう活動をしていると伝えたい。要望があれば行きたいと思う。親会と仲が悪い所は？これもあるパターン。会頭が変わって対応が変わってしまうこともある。毎月日商の常議員委員会がある。そこで発表をしている。そこに理解の無い方がいるならば私が話をしに行きます。日商の三村会頭も何かあったら言ってくれと言われた。1年間のお題はと聞いたら今日聞いた方針通りにやってくれと。もっとやろうと思う。そのために色んな話が出来れば。常務、専務理事が変わって今が大変だが今がチャンス。前橋の会長研修会にもきた。第二分科会を見てこれは面白いねと。次にあった時は対応も違う。事務局さん前橋の会長研修会で派遣要請を出した。毎年70人くらい。今年は日商からの発番をもらい各単会の専務理事宛に文書を出した。日商から出る正式文書。今年は170人の参加があった。来てもらうと分かると思う。こういうことでも何かあれば言ってほしい。親会の常議員に出ていないところは？

2 単会。

伴：大分の全国大会の時に親会の会議にY E Gの会長を入れてくれと通達が行っている。宇都宮は握りつぶしている。今年同じ文書を出そうと思っている。イントラネットよりも文書の方が良いと聞いたので。

事業についてお話を聞きました。何か質問はありませんか？例会の出席率を聞きたい。平均では50%と聞く。

下関：例会で70%くらい。120人いるので80人はくる。基本はAT。未回答が内容にしようと。来ない人は委員長と副委員長が声がけをしようと。さいたまは600人いる。どんなにやっても例会は200人くらい。会場の問題がある。300人の単会でも半分も出せない。多いからという事でもないが。日本で1番は長崎の大村YEGさん。大体95%年に3回くらい100%をやっている。千葉の柏は90%くらい。聞いていると声がけが大事だと。柏は120人いて委員会が10人位。欠席をしたら役員会に呼び出しなど。会頭がしていない人に声がけをするという事は電話をするということですね。日本も声がけを大事にしていきたいと思う。代表理事を通して、県連会長を通してお願いしていくという事になる。もっと意見を言って頂ければと思う。それが日本の役員会に出てきて材料になる。どんどん出してほしい。全国大会も近づいてきました。中国ブロックでも吉田大会会長と名刺交換をしたと思いますが、どんどん直接電話してください。多くのメンバーと行きたいと思った時に岡山の事を知りたい、こういう形で行きたいなど。大会について何かありませんか？山口さんは行きやすいのかな？分科会にも参加してほしい。今はいっぱいになっているが空きになると思うので。ホリエモンが記念講演ということですね。私は反対しましたが。YEGとしてわかる話にしてくれよと念を押した。日商の常議員会で講演があった。ファーストリテイリングの柳井さんがきた。すごい良い話を聞いた。是非YEGのメンバーにも聞かせたいなと思いました。そういう身近な話をしたいなど。

宇部：周年にお願いしたが断られた。本社まで行ったが。

伴：近頃変わってきていて若い人に話をしたいと言われているようです。全体を通して色々な話をしてきましたが。

下関：単会の会長をやって県連会長をやって今日本の会長をやっていると思うが、実際どう感じているのか。組織運営の問題であったり。ここだけは理解してほしいとか。大変さも含めて。

伴：深く考えていない。全国大会を宇都宮でやらせてもらった。会長は大会を開催したところから。理事と副会長を経験していなければいけない。会長になろうと思っていたわけではない。全国大会をやりたかった。自分たちのまちを知ってもらいたい。宇都宮で生まれて育った。印刷業をしているが。祖父の代からずっとやっている。25でJCに入った。最後の誘致の委員長もやったが全国大会を取れなかった。たまたま大会会長になった。山口にもキャラバンで来た。各地色々な思い出頑張っている。みんなわかってもらいたいはず。各地に仲間がいると思ってほしい。伝令役でいいのかなと。みなさんの考えを日商だったりのステージに伝えていく代理だと思っている。春会議の時に税制低減の話をした。担当委員会の意見なんてどうでもいいんだと。全国の単会の意見をまとめてほしいと。それを日商に伝えた。そんな思いで周っています。県連にも。単会の会長をやっている時と変わらない。みんなに思いを伝えて、聞いていいものを作っていこうと。大した男がやっているなんて思わないでください。先日も23年度の会長と飲んだ。変わらない。100億の会社も1億の会社も変わらない。どこにでも言える話。32000名の平均的は企業は従業員5人。何千人という会社もあるがそういうところに合わせている組織ではない。中小企業をメインとしている。そんな人は中々いない。こんなに人がいると恐縮もする。話しすぎてしまうこともあるが。逆にどんどん聞いてほしい。

代表理事：出向者の報告として。県連は委員会がない。若い世代の交流が薄くなっているなど。委員会を設置したらどうかと。日本は当然だが、他の県連の話を聞きたい。

伴：今年県連大会を始めた所が多い。やってなかったところが多い。県連の動きが変わってきている。県連で色んな事をやりましょうと。委員会を設置するところも増えています。資料を見るともう29回も県連大会をしているんですね。若いメンバーの交流は大事。1つの事業に向かって取り組む事。終わりにするともったいない。栃木も25年に全国、なくしてはもったいないと26年は委員会として残した。商売のエリアが次のステージはどこかとなったら当然県連。全国で1番活発なのが愛知県。20単会。3委員会ある。1単会9人出向者がいる。役員も入れて200人近くなる。やりすぎてしまって愛知だけで事が済んでいる。なので日本出向者が少ない。単会が一步進むためには県連は重要。県連で終わることなく、ブロックや日本に行くことも大事。県連のテコ入れではないが、動いている所とそうでないところがある。もっとやっていけば各単会さんにも良い影響がある。目的をしっかり作らないと。共通の事業があるといいのかなと。岩国さんであったから次は30年ですね。大会を目標として県連を運営していくのも良いこと。それは県連の力。引っ張って頂きたい。ゴルフ大会の件もどんどん進めてほしい。サッカー大会も1000人を超える大会になった。愛媛さんはソフトボールの大会がある。大きな大会。四国以外からも参加するような大会になっている。日本YEGは使うべき。良い意味で使っていきましょうよ。

県連をまたいで活動している所はありますか？どこかの単会さんととか。エリアで集まるなど。

岩国：柳井、大竹、廿日市さんでスポーツだったり勉強だったり年に1回交流をしています。

伴：県をまたいだ商圈のエリアはどこにでもある。東北でAライン、Bラインの協議会というのがある。青森、秋田、岩手。東北の横のラインとウエストラインというのもある。県連を越えて何十年もやっている。柳井さんフェリーで当初は行きたかった。航路のつながりもある。

オブザ：行政と仲良くやっている所があると聞きましたが具体的にどうか？

伴：先日の愛媛では市長と年に6回昼食会をしている所がありました。親会の上承ももらっているが一番早いのはOBを市長にすること。大事な点として、親会の専務さんは市からの関係省庁を終わった方がくる。宇都宮も県の部長を終えてから来た。そこらへんの方をうまく抱き込むとうまくいく。風会議の地方版をやっている所が増えている。懇親会だけでも。勉強会でも。行政との間を誰が取り持つのか。やはりOBなどが大事になってくる。

前橋で市長と懇親会で飲んだが、強烈な人だった。市長がトップに立って市を売り込んでいる。直接話ができる。市長がFBに割り込んでくる。そういう人。話が早い。

光：下関さんの話を披露してはどうか。市役所の方を単会に入れていないか？噂でしか知りませんので。

伴：これはあります。市の方は親会の会員ではない。特別会員として。正会員にはできない。

下関：4月から新入会員として役所の人を入れました。総会の市長のあいさつで市の職員を送り込みますのと言われた。なくなるのかなと思ったら人が決まったので入れてくれと。規約もないのでどうしようかと。山口さんも入っているなど話を聞かせて貰った。結局特別会員になりました。国際課というところのエリート。活躍してくれている。部長会で年間費を払ってもらっているようだが、懇親会費

などは自腹のようです。

伴：親会がどう判断をするか。特別会員に対して会費が取らないならば、負担するならば話が変わってくる。時間にもなりましたので懇親会でもまた話をさせてください。お城めぐりが好きなので萩にも行かなければいけないし歴史的にも栃木とはゆかりのある土地。みなさんも栃木にいらしてください。今日はありがとうございました。